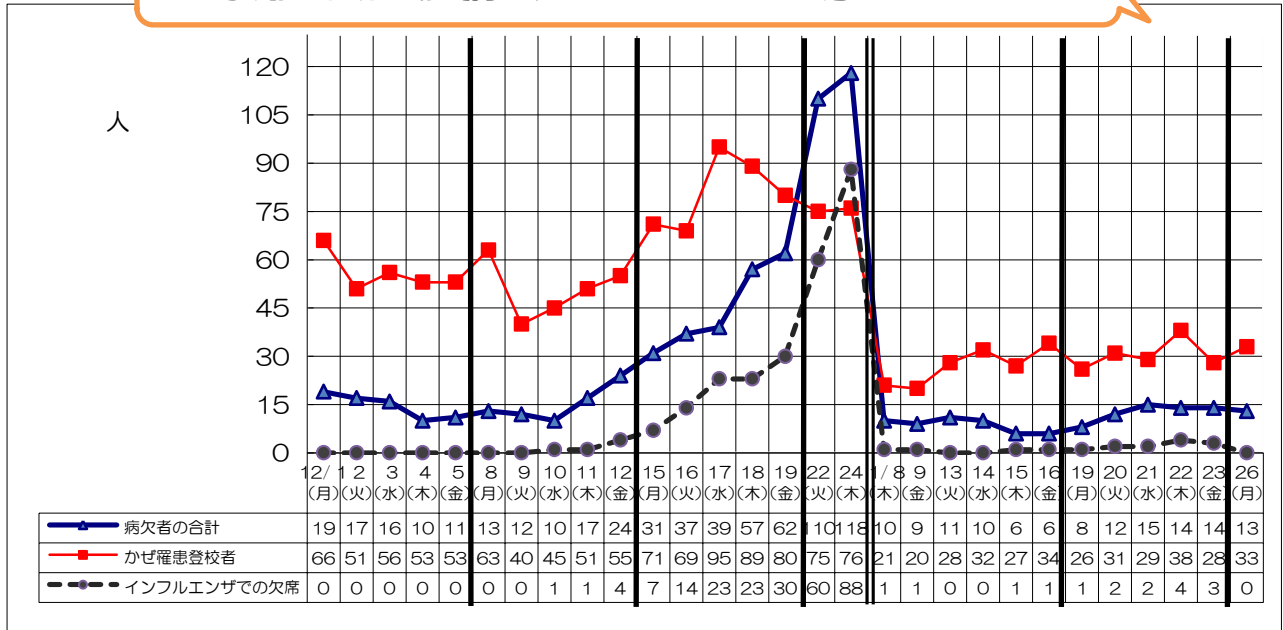


保護者用

平成27年1月27日 毛利台小学校 保健室

2学期の終業式直前に、インフルエンザが急増しました



12月の保健だより発行後から、インフルエンザが増加。3の4と4の3で学級閉鎖を実施しましたが、最終週に学年関係なくインフルエンザが急増しました。2学期の終業式は体育館ではなく、放送で実施しました。

3学期に入ってから現在までは、心配されるような流行はなく、子どもたちも元気に「なわとび週間」に取り組んでいます。

市内では今月に入ってから流行している学校もあります。今のところ、毛小の子どもたちは元気に活動することができていますが、今後のインフルエンザの第二第三の流行期に備え、「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムを整えるとともに「手洗い・うがい・マスク・水分補給」等で、引き続き予防策をとることをお願いいたします。



<今月の保健室のようす①>

●学校感染症の発生報告 153件(11/1~1/26 現在)

	11月	12月	1月
インフルエンザ(A)	2	144	7

発熱やだるさ、頭痛などの症状が見られましたら、早めにかかりつけ医に受診することをおすすめします。また、今月も毎朝のお子さんの体調チェックをお願いします。

*インフルエンザ等による「市内小中学校の学級閉鎖の状況」は、厚木市のホームページ → 病気・障害 → 市民便利帳(または「お知らせ」)で確認できます。ご参照ください。

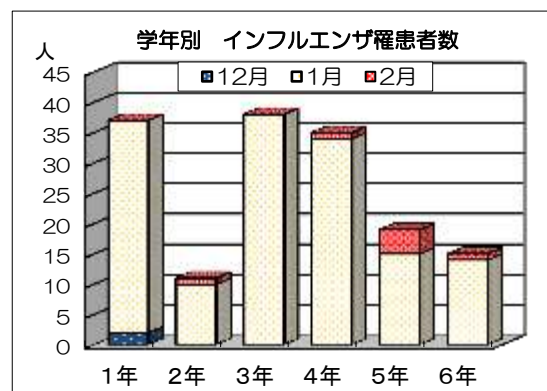
< 今月の保健室のようす② >

来室することもたちに多い症状は…

- ① 頭痛
- ② 腹痛、吐き気
- ③ 顔がかゆい、赤い
- ④ ひび、あかぎれ、しもやけの痛み

など。12月のようなインフルエンザと思われる症状での来室は減ってきました。

ただ、②の胃腸炎と思われる症状は少しずつですが、まだ続いています。



りんご病が流行しています。出席停止ではありませんが、ご注意ください。



りんご病（伝染性紅斑^{でんせんせいこうはん}）が県内で流行しています。
③の症状のあるお子さんが、毛小でも何人か見られます。
りんご病は名前のとおり、顔（両頬）や腕や脚に赤いし
ース上の発疹が出る感染症です。ただ、発疹が出た時には
既に感染力はほとんどないので、本人の体調が良ければ登校
しても大丈夫な場合がほとんどです。

りんご病だからと軽く思われがちですが、時には同じような発疹の風疹や溶連菌感
染症だったということや、妊婦さんが近くにいると注意が必要なため、頬や四肢に発
疹が出た場合は、一度かかりつけ医でご確認ください。



空気が乾燥しているので、「ひび」「あかぎれ」「しもやけ」の症状
も増えています。

特に手がひびやあかぎれになると、かなり痛みが気になるお子さ
んもいるようです。一度お子さんの手を触ってみてください。

ご家庭へのお知らせ

- ① 繰り上げ下校や学級閉鎖の決定後、当該学級の保護者の皆様には
「連絡メール」と「お知らせ」にて連絡いたします。

プリントやメールの情報を必ずご確認ください。

また、お子さんが急に体調を崩した時の「緊急時の連絡先」をもう一度
ご確認の上、変更がある場合は担任までお知らせください。



- ② 今年度、全学年で実施しました「新体力テスト」の個人の結果を3学期中に各ご家庭に返却いたし
ます。お子さんの成長の1つの目安として、また、今後の体力づくりの参考資料として、ご覧いただ
けたらと思います。